

## 【県立美術館王子分館】のサウンディング調査実施結果

## 1 参加事業者数 2者

## 2 サウンディング調査結果の概要

サウンディング調査において、参加事業者からいただいたご意見等の概要は以下のとおりです。

応募の検討について
① 他社と組んでＪＶを立ち上げての公募を検討している。
学芸員は県派遣のままそれ以外の業務を指定管理業務の範囲とすることについて
① 核となる学芸部門は残しつつ、他を指定管理とすることも可能。
応募条件等の内容について
① 指定管理期間が長い方が、各種企画など進めやすい。単純な指定管理は５年が多いが、付帯事業等投資要素があれば長期に及ぶものもある。ただ、１０年の指定管理を受ける場合は５年のタイミングで光熱水費の見直しを行ってほしい。
② 物価上昇は指定管理者側のリスクではなく、協議することとしてほしい。
その他意見
① 入館料は（協議を前提として）自由に設定できた方がよい。他美術館の運営でも、入館料を固定せず企画展の内容によって設定している。
② 展覧会開催補助金（県補助金）は、指定管理制度になってもそのまま執行される予定ということで了解。
③ 喫茶棟のカフェは、指定管理に含まれると応募が難しい。

担当者：県民生活部文化スポーツ局

芸術文化課 西本

TEL：078-362-3146

メール：geijutsubunkaka@pref.hyogo.lg.jp